

令和3年度 第2回学校評価アンケート結果と考察

下記のアンケートにご協力いただき、感謝申し上げます。結果と考察をお伝えします。(37人)

A よくあてはまる B あてはまる C どちらともいえない D あてはまらない (人)

① 子どもの様子	1	自分から積極的に遊びを見つけて、夢中になって遊んでいる。	A25人 B8人 C4人
	2	感じたり思ったりしたことを言葉や身体を使って伝えようとしている。	A32人 B5人
	3	身近な生き物や植物などに興味を持ち大切にしている。	A22人 B10人 C4人 D1人
	4	友達を大切にしている。	A32人 B5人
	5	友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいる。	A36人 B1人
	6	自分なりに試したり工夫したりして、あきらめずにがんばっている。	A33人 B4人
② 幼稚園の取組	7	教育目標や目指す子ども像等、園の保育の方向性は適切である。	A33人 B3人 C1人
	8	時期や方法等、子どもの活動に適した環境を工夫して保育をしている。	A32人 B5人
	9	保護者・地域・学校・関係機関との連携を大切に教育活動を進めている。	A34人 B3人
	10	子どもの日頃の様子や園の様子をわかりやすく保護者に伝えている。	A32人 B3人 C2人
	11	子どもの思いや保護者の思いに、可能な限り寄り添おうとしている。	A35人 B2人
	12	子どもの思いを引き出せるよう支え、一人一人を大切にしている。	A35人 B2人
	13	新型コロナ対策や子どもの命を守る為の安全対策を積極的に行っている。	A36人 B1人
③ 家庭では	14	子どもとの会話やコミュニケーションを大切にしている。	A28人 B9人
	15	子どもの思いをしっかり受け止め、その思いに寄り添おうとしている。	A15人 B21人 C1人
	16	読み聞かせをしたり、一緒に絵本を読んだりしている。	A21人 B8人 C8人
	17	十分な睡眠や栄養バランスの取れた食事等、健康管理に気を配っている。	A23人 B12人 C2人
	18	自分で出来そうなことは、少しずつでも自分でできるように促している。	A22人 B13人 C2人

大変厳しいコロナ禍が続いている中で、園運営が続けられたことやご不便をおかけしているにもかかわらず、ご理解ご協力を賜った事に心から感謝申し上げます。さて、今回第二回目の学校評価アンケートに協力いただきありがとうございました。分析と考察をさせていただきます。今回はあえてわかりやすいように%表示ではなく何人の方がそう感じておられるのかを人数表記で集計させていただきました。今回も大きく①～③の大項目でお尋ねしています。①の大項目で気になるところは、1と3の項目です。園生活においては全員そのようなことはありません。生き物を大切に、夢中になって遊んでいます。家族以外の友達とのかかわりの中で社会性が芽生えます。年齢が上がるごとに子どもの社会の枠が大きくなっていきます。やがてその経験を積み重ね、社会人として世の中に出ていきます。その過程として4や5は大変重要な項目だと考えます。大項目②は上賀茂幼稚園に対する評価です。コロナ対策の中で大変残念な思いを何度も重ねていただいたのに、このような高い評価をいただき、常に励ましのお言葉や応援のお声掛けを沢山していただいた結果、今の上賀茂幼稚園が成り立っていると心から感謝申し上げます。皆様のご期待に少しでもお応えできますように今後も精進を重ねてまいります。

今年度もホームページの更新については大変力を入れて充実を図ってきました。関係機関との連携に関しましても、学校地域だけでなく北区役所はぐくみ室との連携や各種施設関係との連携も進めてまいりました。今後も尚一層進めていきたいと考えます。特に療育施設との関係についてもこれまで以上に連携を深め、全ての保護者園児が安心して通える幼稚園にしていきたいと考えます。大項目③については、可能な範囲で大切にさせていただきたいことを列記しております。今後も各ご家庭で【あてはまる】以上を目指していただきたいと思います。いつも園長が皆様にお伝えしています事を再度申し上げることになりますが、子育て真っ盛りの時は毎日が大変だと思います。あまりの忙しさに、ご自身の食事さえも忘れるほどの忙しい時もあると思います。しかしながら、人の人生の中でこれほど充実した生きがいを感じる楽しい時はありません。一番幸せな時かもしれません。子育てを楽しんでください。子ども達の日々の成長を楽しんでください。

昨日できなかったことが今日できるようになるのがこの幼児期の子どもです。園では様々な体験を積み、体や心でそのことを感じ、思いを自分に取り込み、最終は経験したことを自信に変えて、1人1人の自尊感情を高めていくことを大切に考えています。園においては、将来社会生活を営んでいく上でのより良い人間関係の構築の基礎をこの時期しっかり学ばせたいと考えます。良好な人間関係がこの先の友人の獲得に大きく関係し、自分の気持ちとの折り合いの付け方を学ぶことで、忍耐や寛容の心も身につけて行けるようになると考えます。今後も今回の皆様方のご意見を参考にしつつ、より良い上賀茂幼稚園にしていきたいと思ひます。